



平成 28 年 1 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社インターアクション
代表者名 代表取締役社長 木地 英雄
(コード番号 7725 東証第二部)
問合せ先 代表取締役専務 木地 伸雄
電話番号 045-788-8373

平成 28 年 5 月期第 2 四半期(累計)業績予想との差異に関するお知らせ

本日発表の決算において、平成 27 年 7 月 10 日に発表いたしました平成 28 年 5 月期第 2 四半期(累計)業績予想との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 28 年 5 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値との差異(平成 27 年 6 月 1 日～平成 27 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,666	172	163	153	15.75
実 績(B)	2,485	158	161	104	10.77
増減額(B-A)	819	△14	△1	△48	
増減率(%)	49.2	△8.3	△1.2	△31.8	
(ご参考)前第 2 四半期実績 (平成 27 年 5 月期第 2 四半期)	1,737	231	229	228	22.76

差異の理由

<当第 2 四半期連結累計期間の連結業績について>

売上高につきましては、光学精密検査機器関連事業における CCD 及び CMOS イメージャ向け検査用光源装置、瞳モジュール並びに海外液晶パネルメーカー向け除振装置の販売が堅調に推移いたしました。また、再生可能エネルギー関連事業におきまして、太陽光発電関連製品の販売が前回予想を上回りました。しかしながら市場価格の低下により、営業利益及び経常利益はそれぞれ前回予想を下回りました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、税制改正等による法人税等が増加したこと及び MEIRITZ KOREA CO., LTD の非支配株主に帰属する四半期純利益が増加したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益が減少したため、前回予想を下回りました。

以上の結果として、売上高 2,485 百万円(前回予想の売上高 1,666 百万円に比べ 49.2%の増加)、営業利益 158 百万円(前回予想の営業利益 172 百万円に比べ 8.3%の減少)、経常利益 161 百万円(前回予想の経常利益 163 百万円に比べ 1.2%の減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益 104 百万円(前回予想の親会社株主に帰属する四半期純利益 153 百万円に比べ 31.8%の減少)となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、今後の経済情勢、市場動向等を勘案し、従来予想を変更しておりません。今後の経済情勢、市場動向等により、業績予想の修正が必要であると判断した場合は速やかに開示いたします。

以上